



医療法人マックシール

# マックシール かいご

2013 秋号

11月に入り霜月と暦通りの季節感を味わう日々です。思えば、10月はじめは、まだ暑く、半袖半パンの夏姿でした。過ぎてしまえば、異常気象の夏のこと。夏から秋を一気に飛び越えるかの如き冬季節の到来に、からだの方もビックリしています。このような時期に、病を引き込むことが多々あります。くれぐれもご自愛の程お願い致します。

さて、異病院はその10月のまだ暑い日に竣工式を迎え、約2年間に亘る全面改修改築工事を終了するに至りました。一連の工事に関わり、その準備期間も含め、数々のご不便にご理解を戴きましたこと、また完成に向け各方面からご尽力を戴いたこと等々、関係していただいた皆様にお礼を申し上げるとともに、期間中大過なく進行したことに安堵しています。そして何よりも、このような機会は利用者様、地域住民の方々の応援があつてのことと思っております。重ねて感謝申し上げます次第です。

— 新しくなった建物と共に異病院の機能も一段と拡充しました。私どもは救急から介護そして在宅まで継ぎ目の無い医療と介護活動（Seamless health care system）を推進しています。これからも、安全で、安心感があり、安定した医療介護活動の提供を地域の皆様に関わかけながら、これからも目指してまいります。今後とも、倍旧のご支援をお願い致します

異 孝彦

# 敬老会

～歳を重ねても健やかに～



2013年9月20日(土)に毎年恒例の敬老会を開催いたしました。  
今年もゲーム(玉入れ・風船まわし)や催し物で大変盛り上がり、皆様楽しんでいただくことができました。  
長寿のお祝いとして、  
百一賀1名・百賀4名・白寿4名・米寿8名・喜寿1名の18名の方へ巽理事長より表彰状が授与されました。おめでとうございます。

皆様にはいつまでも元気でお過ごしいただきたいと思います

## 就任のお知らせ

平成25年11月1日より、  
翼病院介護老人保健施設の医師として  
畑中良夫先生が就任されました。

座右の銘は

「医学を離れて医療なく、医療を離れて医学なし」

「医たるもの、一挙手一投足の労を厭うべきに非ず」

よろしく申し上げます。



## 翼フェスティバル

平成25年11月3日(日)



翼フェスティバル開催中は何とか雨が降らずに開催できました。

宣真高校吹奏楽部の素敵な演奏や懐かしい歌と一緒に歌ったり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。職員のおさこいソーランの踊り、新入職者のサザエさんを踊りながらの各フロア練り歩きなどご家族様と共に秋の一日を楽しんでいただきました。

# 平成 25 年 10 月 1 日 巽病院グランドオープン

地域の中で求め求められる医療に対応するために



この工事で三つの目的が形となりました。まず二次救急医療機関としての耐震化整備のこと。次に、今後、求め求められる医療に対応する為の新棟設計のこと。そして、新棟建築に伴う既存棟の改築のこと。例えば、新棟は 365 日 24 時間の救急での対応をより深めるため、整備し拡充もしました。救急初療室（ER）は従来の約 2 倍の広さです。外来は 8 室の診察室と 2 室の処置室の計 10 室です。病室は心臓カテーテル治療をはじめとするより重度な患者様や高度な治療を必要とする方々に即応すべく、構造的にも工夫をいたしました。病棟スタッフの存在をより身近に感じていただくため、どの病室もスタッフ・ステーションから廊下一つ挟んだ所にあります。各部屋は広い目に設計されています。そしてほぼ全室南向きです。新築に加え、健康管理センターや利用者様図書「天神文庫」も拡充拡張しました。そして、ケア・センターの介護関連物品の取り扱いも一階ラウンド脇で今後、行っていきます。

## 楽しい介護教室の予定

平成 26 年 1 月 18 日(土)	体験しよう ～移動・移乗・福祉用具を使って～
3 月 15 日(土)	認知症サポーター養成講座 ～認知症を理解して、支援するために～

爽やかな季節が短く、あっという間に肌寒さを感じるようになりました。昨年から地震や災害が多く、健康で生活できている事を幸せと感じて一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。

これから寒くなりますが、風邪には気を付けてお過ごしください。

(編集・発行 巽病院介護老人保健施設内・在宅部門連携委員会)